

平成30年1月期 決算短信 (REIT)

平成30年3月14日

不動産投資信託証券発行者名 ヘルスケア&メディカル投資法人 上場取引所 東  
 コード番号 3455 U R L <http://www.hcm3455.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 執行役員 (氏名) 吉岡 靖二

資産運用会社名 ヘルスケアアセットマネジメント株式会社  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉岡 靖二  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務管理部長 (氏名) 田村 昌之  
 TEL 03-5282-2922

有価証券報告書提出予定日 平成30年4月26日 分配金支払開始予定日 平成30年4月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年1月期の運用、資産の状況 (平成29年8月1日～平成30年1月31日)

(1) 運用状況

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年1月期	1,219	4.9	624	△0.6	513	△1.6	512	△1.6
29年7月期	1,162	48.2	627	77.3	521	77.0	520	77.2

	1口当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 経常利益率
	円	%	%	%
30年1月期	2,653	2.5	1.2	42.1
29年7月期	2,704	3.1	1.5	44.9

(2) 分配状況

	1口当たり分配金 (利益超過分配金 は含まない)	分配金総額 (利益超過分配金 は含まない)	1口当たり 利益超過分配金	利益超過 分配金総額	配当性向	純資産配当率
	円	百万円	円	百万円	%	%
30年1月期	2,653	512	0	0	100.0	2.5
29年7月期	2,697	520	0	0	100.0	2.5

(注) 平成29年7月期の配当性向については、新投資口の発行を行っていることから、次の算式により計算しています。

$$\text{配当性向} = \frac{\text{分配金総額 (利益超過分配金は含まない)}}{\text{当期純利益}} \times 100$$

(3) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1口当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
30年1月期	42,425	20,313	47.9	105,190
29年7月期	42,345	20,321	48.0	105,234

(4) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年1月期	910	△2,126	△522	737
29年7月期	835	△13,659	13,284	2,476

2. 平成30年7月期の運用状況の予想（平成30年2月1日～平成30年7月31日）及び平成31年1月期の運用状況の予想（平成30年8月1日～平成31年1月31日）

（%表示は対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1口当たり分配金 (利益超過分配金は 含まない)	1口当たり 利益超過分配金
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	円
30年7月期	1,267	3.9	620	△0.5	512	△0.1	511	△0.1	2,649	0
31年1月期	1,266	△0.0	610	△1.7	503	△1.8	502	△1.8	2,600	0

（参考）1口当たり予想当期純利益（30年7月期）2,649円、1口当たり予想当期純利益（31年1月期）2,600円

※ その他

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済投資口の総口数

① 期末発行済投資口の総口数（自己投資口を含む）	30年1月期	193,107口	29年7月期	193,107口
② 期末自己投資口数	30年1月期	一口	29年7月期	一口

（注）1口当たり当期純利益の算定の基礎となる投資口数については、23ページ「1口当たり情報に関する注記」をご覧ください。

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 運用状況の予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本予想値は、本投資法人が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでいます。状況の変化により実際の営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益、1口当たり分配金は変動する可能性があります。また、本予想は分配金の額を保証するものではありません。なお、上記予想数値に関する前提条件の記載は、7ページ記載の「平成30年7月期及び平成31年1月期の運用状況の見通しの前提条件」をご参照ください。

以上